

富士市のごみを考える会通信2016年春号



発行:NPO 法人富士市のごみを考える会 2016年 春号
 理事長 : 富士市大淵 27-6 事務局宅 小川 浩
 Tel:fax:35-2439 mail : fujigomizeru@me.com
 HP : http://fujigomizeru.sakura.ne.jp

**5月21日土曜日午前9時15分より総会とともったいない音楽会
 青葉台まちづくりセンター第1会議室、ご参加をお願いします。**

➤ 1月31日「ヒノキの間伐材を使って、マイ箸を作ろう！」大盛況！

きり交流会議の女と男のフォーラムとして、NPO 法人富士市のごみを考える会では、1月31日午前9時半と10時半に、「ヒノキの間伐材を使って、マイ箸を作ろう！」を企画、富士北まちづくりセンターで行いました。

講師は、大勝の渡邊勝信さん、天野工務店の天野康德さん、マルダイの石井文崇さんです。講師の皆様がカンナの使い方を教えてくれ、ヒノキのいい香りで、添加剤が一切ない、噛んでも安心な自分だけの箸を作りあげました。子どもの手の大きさからちょうどよい長さを割り出し、天野さんが切ってくれました。

静岡新聞:2月1日朝刊

富士ニュース2月2日掲載



オリジナルのマイ箸作りに取り組む参加者
 富士市の富士北まちづくりセンター

ヒノキで箸作り 富士発・女と男のフォーラム

NPO法人富士市のごみを考える会ときり交流会議は31日、富士発・男と女のフォーラムも親子で体験「ヒノキ間伐材でお箸を作ろう！」を富士北まちづくりセンターで開いた。家族連れら100人以上が参加し、かんなどを使った箸作りを体験した。

大勝の渡邊勝信さん、天野工務店の天野康德さん、マルダイの石井文崇さんの3人が講師を務めた。

参加者たちは用意された木型に富士ひのきの木地をはめ込み、講師に手を添えてもらったり、手順を教わったりしながら型からはみ出した部分をかんなどで削った。最後はやすりを使ってオリジナルの箸を仕上げた。

講師の石井さんは「自分で作ったものを、使ううれしさを知ってほしい」と話した。今回のイベントは、富士ひのきの周知や間伐材の有効利用を図るとともに、家族の交流を深めることを狙いに開催した。

NPO法人富士市のごみを考える会ときり交流会議は31日、親子体験「ヒノキ間伐材でお箸を作ろう」を同市の富士北まちづくりセンターで開いた。

地元産木材の「富士ヒノキ」の間伐材の有効利用を目的に実施。同市の大工が講師を務め、親子連れら約100人が参加した。参加者はヒノキの角材を木型に当

ヒノキ間伐材で 親子箸作り体験 富士

てはめてカンナで削り、やすりで丁寧に仕上げオリジナルの箸を作った。

市立丘小5年生の工藤綾夏さん(11)は「自然の良い香りがする」と話した。参加者は余ったかんなどとして香りを楽しんだ。

同体験は「富士発・男(ひと)と女(ひと)のフォーラム」の一環。

使ううれしさを知ってほしい」と話した。今回のイベントは、富士ひのきの周知や間伐材の有効利用を図るとともに、家族の交流を深めることを狙いに開催した。



家族で協力して箸を仕上げた

家族で協力し合って、一膳の箸を仕上げて いました。間伐材の有効利用で、家族のきずなが創れるって 素敵ですね。

ねらい:一つのものに力を合わせて作り上げることで、家族のきずなを作る。家族そろって、エコへの関心 を作る。共に目標を達成できたと思う。

当日の参加者:9時半の部46名 10時半の部49名

スタッフ参加者9名 講師3名 計107名

講師:大 勝(渡邊 勝信さん) 天野工務店(天野 康徳さん) マルダイ(石井 文崇さん)

スタッフ名:富士市のごみを考える会

佐野、熊谷、石倉、梅原、平田、石川多津子、石川美枝、岸本、小野、

2016.1.31 女と男のフォーラム アンケート集計

1

| ① | | ② | | ③ | | ④ | |
|----|----|--------|----|------|----|----------|----|
| 男性 | 9 | 10 歳未満 | 4 | 富士市内 | 39 | フルタイムの仕事 | 13 |
| 女性 | 33 | 10 代 | 4 | 富士市外 | 4 | 不定期・パート | 6 |
| 合計 | 42 | 20 代 | 1 | | | 無職 | 1 |
| | | 30 代 | 9 | | | 主婦 | 11 |
| | | 40 代 | 13 | | | 学生 | 7 |
| | | 50 代 | 6 | | | その他 | 2 |
| | | 60 代 | 3 | | | | |
| | | 70 代 | 2 | | | | |
| | | 80 代以上 | 0 | | | | |

2

| | | 3 満足度 | | 4 関心 | | 5 学び | |
|----------------|----|-------|----|------|----|------|----|
| 広報ふじ | 5 | 5 | 37 | 5 | 19 | 5 | 18 |
| チラシ | 13 | 4 | 3 | 4 | 6 | 4 | 10 |
| 知人(きりり関係) | 8 | 3 | 2 | 3 | 15 | 3 | 12 |
| 新聞 | | 2 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 |
| その他 (F.B イベント) | 13 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 |

アンケート自由欄に書かれた参加者の感想

- ・楽しかった3名 ・たのしすぎた ・よかった ・とても良い体験
- ・エコに繋がりとても良い
- ・難しかったが楽しかった
- ・時間が少し足りない
- ・和気あいあいとスムーズに楽しくできた

- ・親子で楽しめた また参加したい
- ・親子だけでなく、周りの方と話したり教えてもらったりして、楽しくできた また参加したい
- ・ヒノキの削りくずがもらえてうれしかった
- ・親子で鉋を使ってお箸づくりができて楽しかった ありがとう
- ・自然な作業で楽しかった 大事に使います
- ・楽しくできたが、余裕がなかった
- ・とてもよかった 大切に使います
- ・親子で物づくりをする機会になり、とてもよかった
- ・木を大切にすることや、人が物を作ることをわたしも学びつつ、子どもに伝えていこう思う
大工さんもとても気さくでうれしかった
- ・治具台がしっかりと作られており、とても作りやすかった
鉋を使い、大工さんみたいな気分になりました ありがとう
- ・意外と難しかったが、家族で協力してつくることができよかった
- ・モノ作りが楽しかった
- ・鉋を使うのが初めてで最初はドキドキしたが気がつけばすっかり
夢中になっていた 大工さんの丁寧に教えていただき大満足
- ・久しぶりの手作り工作楽しかった
- ・作ってよかった 箸づくりが楽しかった
- ・親子で参加して絆がすごく深まった
- ・ひのきで箸を初めて作りました 夢中で作りました 楽しかった
このような講座があればまた参加したい
- ・孫との参加で楽しかった 大事に使います ありがとう
- ・とてもよかった お箸も上手にできました ありがとう
- ・自分の箸を作れてよかった またこんな機会があったら参加したい
- ・楽しかった 削るのが難しかった
- ・間伐材も捨てればごみですが、活かせば道具になることを実感した
- ・時間が足りない
- ・見本があるとよい (大、小)
鉋・型(木型)の調節をきちんとしてほしい 初心者なので
- ・お箸が上手にできてよかった
- ・家族でとても楽しく作業できてよかった
- ・楽しくできた もう少し時間にゆとりがあるとよかった



皆さん、素敵な箸ができました！

➤ 2月13日(土)、大淵倉庫のリユース食器撤収・整理

大淵倉庫を富士市が売却することになり、また、現在の富士市のごみを考える会の力量では15000個を超える食器を管理しきれないということもあり、手元に常時使う1000個ほどを残して、大淵倉庫の食器を処分することにしました。

リユース食器を活用したいという2団体と個人数人にお分けしました。リユース食器を活用したいという団体は、リユース食器ネットワークを通じて募集しました。

自動食器洗い機と文化祭等に使用するリユース食器は、青葉台地区生涯学習推進会にお譲りし、青葉台地区の倉庫に保管されています。

また、のちの方々がリユース食器を行うという判断をしたときに困らないだけの最低限の分は確保して、しばしの間、当会としてのリユース食器活動は休止いたします。

➤ 3月13日豊田市の環境学習環境啓発施設を運営しているとよたエコットの坂本竜児理事長に、「市民活動を始めするには?」「行政との協働」についてお話をお伺いいたしました。



➤ NPOを仕事としてやってこられた方ならではの示唆に富んだお話に感心いたしました。

➤ 「提案する事」と「活動すること」と「運営する事」はそれぞれ違うんだよってことがよくわかりました。

➤ 若い世代の方々に、指定管理者とは?の勉強会を行いました。

➤ 環境NPOとして、富士市の環境学習を仕事としてになっていこうという若者を募集しています。

➤ NPOの事業に興味のある方、環境問題に関心のある方をご紹介ください。

➤ 今すぐ何でもできる必要はありません。一緒に学んで行って頂ければ嬉しいです。

